

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学解剖・組織学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2019年4月 福島県立医科大学医学部解剖・組織学講座 和栗聡

【研究課題名】 肝癌・胆道癌・膵癌における細胞内タンパク質分解の包括的研究

【研究期間】 2019年4月～2028年3月

【研究の意義・目的】

診療過程で取得された臨床情報や生体組織を有効活用し、肝癌・胆道癌・膵癌の患者さんに対する診断や治療といった医療の質を向上させます。

【研究の対象となる方】

新潟大学医歯学総合病院消化器外科で診療を行った肝癌・胆道癌・膵癌の患者さん

【研究の方法】

新潟大学医歯学総合病院消化器外科で診療を行った肝癌・胆道癌・膵癌の患者さんの臨床情報を用い、病気の診断精度・治療効果や合併症統計・治療後の患者さんの予後について明らかにします。また、診療過程の手術や生検等によって採取された生体組織の一部を研究用に保管し、細胞内タンパク質分解に関わる様々な因子の動態解析を行います。その結果と臨床情報や患者さんの予後との関係を明らかにします。

<利用する試料・情報>

- ・年齢、性別、身長、体重、身体所見、血液生化学的所見、画像所見、手術所見、術後経過、薬物治療経過、病理組織学的所見、予後等
- ・1980年から承認日までに、病理診断のために作成したホルマリン固定後パラフィン包埋ブロックの残余
- ・2014年から承認日までに、診断のための血液検査や検尿、組織生検や手術により採取された検体のうち、検査や病理診断で使用する以外の残余検体（血清、血漿、尿、腫瘍組織、非腫瘍組織等）
- ・承認日から2028年3月31日までに、診断のための血液検査や検尿、組織生検や手術により採取された検体のうち、検査や病理診断で使用する以外の残余検体（血清、血漿、尿、腫瘍組織、非腫瘍組織等）

本学では、新潟大学から匿名化された生体組織を受け取り、病理組織学的解析を行います。

【研究組織】

研究責任者 解剖・組織学講座 教授 和栗聡

研究代表者 新潟大学大学院 消化器・一般外科学分野 教授 若井俊文

共同研究者 順天堂大学大学院 器官・細胞生理 教授 小松雅明

【他の機関等への試料等の提供について】

①提供先の研究機関名と研究責任者の氏名

新潟大学大学院 消化器・一般外科学分野 教授 若井俊文

- ②提供する試料・情報の項目：上記【研究の方法】の病理組織学的解析の解析結果
③提供方法：（記録媒体、郵送等）

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番地757
新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野 若井俊文
電話：025-227-2228

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部解剖・組織学講座 担当 和栗聡
電話：024-547-1121